

平成27年9月4日

保護者の皆様

萩市立明倫小学校
校長 椿 義 憲

学校運営に関するアンケート結果について

平素より本校教育活動へのご理解・ご協力を賜りありがとうございます。

7月に実施しました学校評価の集計状況（回収率92.8%）をご報告いたします。回答の結果やご提言・ご意見を参考にして、今後の学校運営の改善を図るとともに、家庭や地域と学校がより連携した取組を行って参りたいと思います。

----- 評価の観点 -----

4 よくあてはまる 3 だいたいあてはまる 2 あまりあてはまらない 1 あてはまらない

① 特色ある学校づくり【学校は、学校・学年・学級の様子を分かりやすく紹介している】

★1学期、学校の教育活動がわかりやすく保護者の皆様に伝わったでしょうか。

4 3 2 1
▲ (平均3.4)

肯定的な評価が98%でした。今後も、学校の教育活動を様々な方法で、わかりやすくお伝えしていきます。

(記述欄より)

- 学校での様子がよく分かる。
- 学校での行事があるとすぐにホームページにアップされており、写真などが共に掲載されているので、子ども達の様子もよく分かりとてもよい。
- お便りがたくさんあり、いろいろなことに取り組んでいることがよく分かったが、文章が長すぎたり、読みにくかったりで少し残念な気がした。もう少し簡潔に伝える工夫がほしい。

情報発信の方法として、学級・学年・学校だよりなどのたより、ホームページ、連絡帳、メール配信などを活用して、保護者の皆様へ学校の教育方針・活動内容等をお伝えします。学校の行事や教育活動について、また、情報発信のあり方についてのご感想やご意見がありましたら、遠慮なくお知らせください。

② 学力の向上【家庭での学習時間は充実している】

★1学期、お子様は、家庭学習（低学年20分・中学年40分・高学年60分）にしっかり取り組むことができていたでしょうか。

4 3 2 1
▲ (平均3.0)

肯定的な評価が78%でした。宿題や自主学習を、子どもたちがやる気をもって取り組むことができるよう、同学年で共同歩調を図りながら努めます。

(記述欄より)

- 宿題等でだいたい取り組んでいる。
- 毎日、決まった時間に頑張った。
- 時間的にはできていたが、集中力が無く、まだ一人では丁寧に仕上げられない。
- クラスによって宿題の量が違うのが気になる。
- なかなか集中してできていなかった。



集中して学習に取り組むことが何よりも大切です。継続的な家庭学習で必ず学力は上がります。また、自主学習については、一学期末の4年生以上の学級懇談会で、自主学習ノートの展示も行いました。今後も、学級だよりや参観日等の機会を使って自主学習への取組を紹介いたします。ご家庭でのお子さんの様子でお気づきやご意見がありましたら、遠慮なくお知らせください。

※裏面をご覧ください。

③ 心の教育の充実 明倫小A 【家庭で、あいさつができるようになっている】

★1学期、お子様は、進んであいさつを行うことができていたでしょうか。



4	3	2	1
▲ (平均 3. 0)			

児童の平均は、3. 4でした。児童は、あいさつがよくできたと感じているようです。

(記述欄より)

- 地域の方にも進んであいさつしていた。
- 地区懇談会で、見守り隊の方に褒めていただいた。
- 「相手より先に」という点ではまだまだと思う。
- あいさつの声がまだ小さいように思う。

明倫小では、重点目標の一つとして「7mのあいさつ」を全校で取り組んでいます。相手より先に元気な声であいさつすることを、意識して実行する児童も多くなってきています。しかし、あいさつの声が小さい児童や、相手や場所によってあいさつをしない児童がまだまだいます。一日のあいさつは、朝の家族のあいさつから始まります。まず、大人から声をかけて、学校・家庭・地域が一体となって進めていきたいと思えます。

④ 心の教育の充実 明倫小B 【友だちと仲よく学校生活を楽しんでいる】

★1学期、お子様は、友だち関係が良好で、楽しんで学校に行くことができたでしょうか。

4	3	2	1
▲ (平均 3. 4)			

児童の平均は、3. 6でした。多くの児童は「学校が楽しい」と感じているようです。

(記述欄より)

- 学年が上がり新しいクラスにお友だちができ、毎日楽しく過ごしているようだ。ときには小さなめめ事があったり心ない言葉に傷つくこともあるようだが、子ども同士で解決できているようだ。
- 楽しく学校に行くことができたように思う。
- 「いや」とうまく言えないので、嫌なことをされることもあるようだ。
- 他のお子さんがいじめにあっていたという話を他の保護者から聞いた。学校・学年としてそういった状況があれば開示してほしい。情報があれば、加害者・被害者にならないよう家庭でも目を配れると思う。

いじめは絶対にいけないことを理解できるよう心の教育や人間関係づくりなど、いじめの未然防止のためにあらゆる機会をとらえて指導や支援に努めていきます。もしも、いじめがあることが分かった時点で、速やかに対応し、適切な指導をしていきます。友だち関係など気になることは、気軽に学校や担任へご相談ください。

⑤ 心の教育の充実 明倫小C 【目標をもち進んで行動しようとする姿が見られる】

★1学期、お子様は、めあてに向けてがんばろうとする姿が見られましたでしょうか。

4	3	2	1
▲ (平均 3. 1)			

児童の平均は、3. 5でした。授業では、一時間のめあてを意識して学習に取り組んでいます。



(記述欄より)

- 今まではぼんやりした目標をめざしていたようだが、学校生活の中で一つ一つのことに對し、目標(めあて)を立て、それに向かって生き生きと活動している。
- 1学期始めに自分で設定しためあてについて、一生懸命努力している姿が見て取れた。たまに忘れそうになっているときは、こちらから声かけをして思い出させている。
- 言わなければしない。自分からしようとしなない。
- 本人に聞くと「めあて」を覚えていない、とのこと。親子共に意識が足りないと思われている。

校内外の様々な教育活動を推進する際に、動機付けや意欲付けを大切に、子どもたち自らがめあてに向けて頑張ろうとする力を育てていきたいと思えます。子ども一人ひとりがめあてを自覚できるような指導の工夫も心がけていきたいと思えます。

これからも、明倫小学校の教育活動に対するご支援・ご協力をお願いいたします。